

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

秘

第三十九回技術會議
第十部第十回會議々事要旨

一、審議事項

一、條鋼ロールのメートル化に關する件

二、第二及第三大形兩工場ロール共通設備に關する件

三、開 催 昭和四年四月十七日

四、出席者 別紙記載

四、議 事

一、條鋼ロールのメートル化に關する件

(1) 工作部長 前會議の決議に依り當部に於て調査せし結果を示せば別紙の如し(別紙計畫書案に付詳細説明あり)

(2) 條鋼部長 第二大形鋼片ロールとあるは何を意味するや

(3) 工作部長 山形鋼一五〇×九〇及一五〇×一〇〇耗並工形鋼一五〇

×一二五耗を第三大形にて製作することせば鋼片ロール新製の要あり

(二) 條鋼部長 右は第二項の共通設備審議の際に譲りたし

(三) 技監 賛成なり

(四) 技監 第四形鋼の舊ロール中工形鋼ロールは兎も角山形鋼ロールは
出来得れば之を利用したし

(ト) 條鋼部長 日本標準規格改正の際現在該規格に制定なき工形鋼一〇
×三〇〇×一五〇耗の追加を販賣部は希望せり但し其時期は可成至
急にこの事にて四年度に限定せられたるには非ず

(チ) 工作部長 前述の鋼片ロール製作の必要なしとせば右ロールの製作
は可能なり

ニ、第二及第三大形兩工場ロール共通設備に關する件

(リ) 工作部長 本件は條鋼部長不在中の決定に基きし計畫案なり（別紙
計畫案に付詳細説明あり）

甲案は餘りに經費を要するに依り條鋼部長にも謀り新に計畫せしもの
が即ち乙案にして現在の五〇噸クレーン及新設すべき同能力のグ

レールを併用してロールスタンドをロール諸共相吊りせんとするものなり

(×) 技監 甲案は理想案、乙案は現状に即せし実行案とも謂ふべく而して後者に依れば第二大形に於て第三大形の製品を製作し得ざるも右は必ずしも顧慮するの要なからん

因にロールネットクにアダプター様のものを附する事に依りスタンドは其儘にて第二大形ロールを第三大形に使用し得ざるか

(川) 條鋼部長 乙案は甲案に比し遙かに簡易なるがスタンドの相吊りは事實上困難なるに非ずや、第三大形のスタンドは高さ大なるが差支へなきや

アダプターに付ては當部にて之を研究せしが成案を得ず

(ウ) 技監 ソールプレートに對しスタンドの取付け又は取外しが簡單に行くや否や疑なき能はず

(ク) 工部部長 スタンドの相吊り及之が取付け取外しは非常に困難なる
計畫課長

仕事とは思はれず

(ウ) 技監 第二及第三大形は單に之が交互使用をなすものなれば強

いて此種の共通化を計らんより寧ろ製品の分布を適當にしその工場固有のロールを使用するを得策と考ふ

(四) 工作部長 本案は第二及第三大形に於て各種形鋼の外に軌條約三〇万噸の製作を前提とせるものなるが將來軌條は軌條工場に於て専門に之を製作する意嚮なりや

(イ) 技監 然り、當初の計畫通り第二及第三大形は形鋼専門、軌條は差當り現在の軌條工場を利用し將來擴張の場合には軌條専門の工場を新設せん考なり

(ロ) 條鋼部長 第三大形は工場の大さ等よりせば形鋼年産二〇万噸は素より少量に過ぐるも現状の注文状態より考へその上更に二十數萬噸の軌條を製作せん事は至難なるべし

(ハ) 技監 本件は尙研究の餘地多々あるが如し、されば差當り注文状態

等を考慮し第二及第三大形に於ける作業の均衡を保つ程度に第二大形ロール幾組かを第三大形に移し後日その必要ある場合に眞の共通化を計ることに決定す

別紙

出席者(七名)

野田技監

景山條副部長 永松中條課長

山縣工作部長 松原ロール課長 小城計畫課長

井村技術課長

昭和四年五月十四日

工 作 部

前回、豫備会議ノ決議ニ依リ工部部ニ於テ
調査ノ結果

(一) 来年度ニ於テ米化スベキ「ロール」ニシテ第一及第二中形工場並第一及
第二大形工場関係ノ分ハ左ノ如シ

改 定 案

既定計画

(1) 第一中形	山形	75 × 50 (3' × 2')	二中形
	"	75 × 65 (3' × 2½')	"
(2) 第二中形	山形	90 × 75 (3½' × 3')	二中形
	"	100 × 75 (4' × 3')	"
(3) 第四形鋼	山形	125 × 75 (5' × 3')	一大形
	"	125 × 90 (5' × 3½')	"
	"	100 × 75 (4' × 3')	"
	"	125 × 75 (5' × 3')	"
	"	100 × 75 (4' × 3')	"

(4) 第二大形	山形	150 × 75 (6' × 3')	一大形
	"	150 × 90 (6' × 3½')	二大形
	"	150 × 100 (6' × 4')	"
	"	125 × 125 (6' × 5')	一大形
(5) 第三大形 鋼片ロール	山形	150 × 75 (6' × 3')	一大形
	"	150 × 90 (6' × 3½')	二大形
	"	150 × 100 (6' × 4')	"
	"	125 × 125 (6' × 5')	一大形

経費概算 二五五,〇〇〇円
合計 四七〇,〇〇〇円

(三) 第二及第三大形両工場ロール共通ニ就テ
(甲) 第一室木(二大形ロール、胴長ヲ三大形ロールノ胴長ニ合致セムル場合)
(乙) 第二大形、現在ノスタンドヲ用ヒキヤップ、セパレーター、ベヤリングボックス、
バルケン等ノ附属品ヲ新製ス且第三大形ノベヤリングボックスヲ新作
スルニ要スル

経費

- (1) カムワルツスタンド 新製
- (2) カツブリング及スピンデル
- (3) 二大形ロールスタンド加工
- (4) 二大形ハチンゲテーブルクランクシャフト 新製
- (5) 全上ロール数換

小計

(7) 米代済共通ロール改修費

造形	250	230	250
工形	220	250	230
〃	100	125	90
〃	90	90	

(8) 二大形現存ロール改造費

(A) 軌條 37 kg

30

(13) メートル化済ノ分

経費概算

- 五五、六〇〇円
- 二六、〇〇〇円
- 二五、五〇〇円
- 二五、〇〇〇円
- 一五、〇〇〇円
- 一五、〇〇〇円
- 二二、〇〇〇円
- 三二、八〇〇円

丸鋼	150	150	150	150
山形	200	200	200	200
〃	100	150	150	150

(c) 外 米化未済ノ分

九七、一七〇円

山形 6x4 (此分来年度米化予定)
溝形 2x3 (此分五年度一大型ノ予定)

小計

三五〇、〇〇〇円

合計

(メートル化未済 九〇、一七〇円ヲ含マズ)
四七三、九〇〇円

若シモーターヲ共通ニスルモノトセバ

(7) 傳導装置 一式

六五、三〇〇円
五三八、九〇〇円

外ニモーター振付費其他電気関係部分ノ工費ヲ要ス
但シローラー関係ノ経費三五〇、〇〇〇円ハ其全部ガ損失トナルモノニハカラサ

ルベキモ 相当ノ犠牲ヲ覚悟スルノ要アリ

(乙) 第二号ホ (三大型ノロールプレートニ据ヘ得ル様ニ大型ト同胴長ノ

ロール用スタンドヲ三大型ニ新設スル場合)

(1) ロールスタンド、キョツブ、セパレーター新造 一一七、四五〇円

(2) スピンドル及カツブリック 二五、〇〇〇円

(3) 三大型パイピングノ改造 一、〇〇〇円

(4) ガーター四ヶ所取替 (二十五米四ヶ所) 二六、〇〇〇円

(5) ガーター補強 (一〇米六ヶ所) 二八、〇〇〇円

(6) 柱 補正 (一〇本) 四二、〇〇〇円

(7) ガーター延長 五、〇〇〇円

(8) 五噸クレーン (一台) 四五、〇〇〇円

(9) 割 概 一三、五五〇円

小計 二三〇、〇〇〇円

モーターヲ取替ノ場合 六五、〇〇〇円

(10) 傳導装置 一式 二九五、〇〇〇円

合計 二九五、〇〇〇円

外モーター取替費及電気関係ノ経費ヲ要ス